

2025 年度受講生募集中

高知大学大学院
総合人間自然科学研究科 修士課程 医科学専攻

ヘルスケア イノベーションコース



ヘルスケアイノベーションコースとは

人、組織、社会のヘルスケアを目指し、新たなモノやワザを「創出するイノベーション」だけでなく縦割り構造のなかで埋もれている人・ものの資源を「活用するイノベーション」を起こしていくため、積極的に連繋を取れる視野の広い人材の育成を目指します。「想定外」、「不確実性」、「絶対解なし」の状況で自分が向かう方向を考え実現していくためにも役立つ内容です。2021 年度の開講以来、次第に学際的な拡がりを加えながら、より充実したカリキュラムに成長しています。

こんな人に役立ててほしいコースです！

- ✓ 人や組織、社会のヘルスケアに役立つイノベーションに取り組みたいと考えている方
- ✓ 起業を考えていて、成功の秘訣やアドバイスあるいは現在活躍中の方と繋がりたい方
- ✓ 職場や業務で解決したい課題を抱えていて、方策を模索しながらヒントを求めている方
- ✓ 自分のキャリアに新たな方向性を見いだすため、広い視野での考え方を学んでみたい方
- ✓ 研究や学問における従来の枠組みにとらわれない考え方を身につけたいと思っている方

活用法はいろいろ

①**通常**の修士課程：最短で修士を獲得したい

2 年間で講義、演習を受講して 30 単位を取得、研究発表により修士を授与される。

★長期履修制度：4 年まで在学期間延長が可能（忙しい社会人のための制度）

②**履修証明プログラム**：講義を聴き、同時に単位を取っておきたい（6 科目以上）

履歴書に記載できる「履修証明」を取得することができます。本プログラムを 1 年間取った後に修士課程に入学すれば、ゆとりを持って 2 年間の研究を進めることが可能となります。

③**科目等履修生**：講義をとにかく視聴してみたい（1 科目単位）

興味のあるカリキュラム内容だけを科目単位（15 コマ相当）で受講（一部講義は①、②に限定）

※ 講義は対面またはオンライン（同期）に加えオンデマンド配信もあり、県外からの受講も可能です

出願期間 → 募集要項 <https://p1.ssl-dl.jp/dl/57352-b332bdeea0c2f1a1289f3835f7ebb395>

修士課程：【第一次募集】7 月 22～24 日、【第二次募集】12 月 16～18 日、【第三次募集】2 月 17～19 日

科目等履修生：2 月中旬（HP で確認下さい）、履修プログラム：12 月予定

カリキュラムの内容 2024 年度の講義内容と講師陣（進行中）を紹介します。

※ 専門科目と講義内容（講師敬称略、内容変更の可能性あり）

●ロジカルシンキング・デザインシンキング

帰納的推論法、演繹的推論法、ロジックツリー、デザインシンキングなど講義・演習（医学部：宮田剛）

●医用工学

電気工学（高知工科大学：八田章光）

電子・光工学（高知工科大学：田上周路）

機械工学（高知工科大学：園部元康）

工学が看護の世界にもたらす意匠（高知大学 看護学科：大坂京子）

画像診断機器と活用（医学部附属病院：伊東賢二）

検体・生体機器と活用（医学部附属病院：徳弘慎治）

3D 画像が開く、surgical operation の新たな視点（湖東記念病院：神谷 賢一、滋賀医科大学医学部附属病院：
牛尾 哲敏）

●医療統計学・データマイニング

古典的確率、統計的確率、公理論的確率（医学部：宮田剛）

記述統計、推測統計（医学部：宮田剛）

ベイズ理論の基礎（医学部：関安孝）

ベイズ理論の応用（医学部：関安孝）

プログラミング演習 Python（医学部：野村輿珠亜一国）

統計学実習「R」ハンズオン（広島国際大学：井上聖）

経営者が教える現場で使う騙されないための統計（株式会社ミツカリ：表孝憲）

●イノベーション・レギュラトリーサイエンス

地域資源を活用したイノベーション（三重大学：西村訓弘）

イノベーション政策（経済産業省：佐藤優斗）

イノベーションはアート！（北陸先端技術大学院大学：永井由佳里）

イノベーションの今後と展開、倫理（日本マイクロソフト：清水教弘）

医療政策・診療報酬、法規、薬機法（GEヘルスケア：大竹正規）

イノベーションと臨床応用（嶺北中央病院：石田健司）

臨床現場の発想と科学研究費申請（医学部附属病院：細田里南）

ビジネスイノベーション 戦略・経営リスクマネジメント（富士フイルム：森本恭史）

●医用画像工学・人工知能

医用画像工学・人工知能 基礎、概論（高知工科大学：星野孝総、吉田真一、中原潔）

デジタル医療（アジャイ RA：緒方剛）

医用画像工学の臨床応用（富士フイルム：山田雅彦）

医用画像工学の基礎、規格、Texture 解析、Radiomics（リジット：山本修司）

AIの臨床応用（画像診断支援）（富士フイルム：成行書史）

深層学習ハンズオン（広島大学：川下郁生）

AI各論・応用（保健医療福祉情報システム：小林俊夫）

●医用システムデザイン工学

情報ネットワークの基礎技術、クラウド技術と情報セキュリティ（高知工科大学：敷田幹文）

医療機器開発プロジェクトマネジメント（GEヘルスケア：廣井誠）

モダリティ接続構成構築、医療情報システム（東北大学病院：坂本博）

病院インフラ・IT構築（キヤノンITSメディカル：坂本寛章、上島努）

医療情報システム（電子カルテ他）（富士通：安田恭平）

●組織行動マネジメント・リーダーシップ

人を繋ぐ言葉とコミュニケーションの大切さ（人文社会科学部：渡辺裕美）

社会福祉と経済学：厚生経済学の発展史（教育学部：山崎聡）

行動・マインド分析、ポジティブ心理学（教育学部：矢野宏光）

組織開発とファシリテーション（地域協働学部：俣野秀典）

行動経済学・組織心理学に基づいた離職を防ぐ採用とマネジメント手法（ミツカリ：表孝憲）

組織における機能的・効率的な人間関係（現場力、チームのベクトルをどう作る：工場でのマネジメント）（GEヘルスケア：藤本康三郎）

コミュニケーション概論（演習・実習）（テルモ：朝日章吾）

企業エンジニアとラウンドテーブルミーティングII（テルモ）

Virtual工場見学（GEヘルスケア）、Web工場見学（テルモ）

「変身力」の育て方（キヤノン：須藤由紀）

組織管理・組織行動とリーダー論（人文社会科学部：中川香代）

●地域社会レジリエンス・地域医療エンパワメント

疲弊した地方から起こるレジリエンスとエンパワメント（三重大学：西村訓弘）

ICTを活用した医療介護連携システムの開発・構築（医学部：宮野伊知郎）

高齢化社会のエンパワメント、レジリエンス（医学部：宮野伊知郎）

ヘルスケア産業政策の方向性（経済産業省：水口怜斉）

今後の医療制度改革の方向性と医学教育、研究に従事する人財育成（働き方改革を超えて）（文部科学省：堀岡伸彦）

産学官民連携がレジリエンス力を高める（産学官民連携センター：久保英子）

地域医療への医師会の取り組み（高知県医師会：中澤宏之）

●アントレプレナーシップ

知的財産（高知大学：宮田剛）

産学官民連携プロジェクトの企画・立案・推進（次世代地域創造センター：石塚悟史）

ソーシャル・イノベーション（地域協働学部：須藤順）

起業・ベンチャーに必要なスキル（エルピクセル：島原佑基）

デザインシンキング（エルピクセル：島原佑基）

病院改革（M & A）（シーユーシー：桑木晋）

危機を乗り越える SYNERGY human resources（富士フイルム：山本章雄）

●リスクマネジメント・クライシスマネジメント

リスクマネジメント概説（リスク回避・対応）（神戸市看護大学：神原咲子）

災害を含めたリスク管理（神戸市看護大学：神原咲子）

都市と交通の危機管理（理工学部：坂本淳）

危機管理（インフラ・病院設備）（東北大学病院：坂本博）

危機管理（医療機器）（GEヘルスケア：大竹正規）

医用機器と機器管理（ME機器）（東京ハートセンター：松井孝拓）

危機管理（航空機、ジェットエンジンのセーフティマネージメント）（GEアビエーション：岡野克也）

地域医療、災害対応におけるICT、IoT（富士通）

医療政策における危機管理（高知県：家保英隆）

※ 選択科目

●医療政策、医療経済学

政策決定で必要となるニーズ評価・対策の計画・効果の評価、医療の法体系など

●フィールド調査・理論と実践

あらゆる疾病の集積に対して有効な実務家のためのツールを習得

●病院経営学講義

経営戦略、経営組織、財務・管理会計、リスク・マネジメントなどの知識と事例検討

●病院経営学演習

具体的な経営事例を通じて、絶対解ではなく納得解を創出するプロセスを経験

●高齢者の健康生活と医学研究

自立機能評価、精神的健康の測定など研究例を通じ意義や研究方法を理解

お問い合わせ先：連繫医工学分野 (Section of Liaison Healthcare Engineering)

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮 高知大学医学部

渡橋和政 (orihashik@kochi-u.ac.jp) 事務担当：並川 [TEL] 088-888-2022